

西遊記 (1960)

メディア 映画 アニメ
ジャンル アドベンチャー
製作国 日本
色彩 Color
時間 88分
初公開日 1960/08/14

【解説】

東映動画スタジオの長編漫画映画第3作目。手塚治虫作の『ぼくの孫悟空』が原案。手塚自身もストーリーボード制作に参加している。ベニス国際児童映画祭特別大賞を受賞。石から生まれた石猿は、ボス猿の地位に飽きたらず仙術を修行し孫悟空と名乗るようになる。しかし天界を騒がせ暴れまわったため、孫悟空はお釈迦様に五行山の岩穴に閉じこめられてしまう。観音様のはからいで戒めを解かれ、天竺へ経文を取りに行く三蔵法師のお供となる孫悟空。旅の途中、ブタの化け物・猪八戒と、人喰いの沙悟浄も仲間になる。砂漠を越え、火焰山まで来た一行は、燃えさかる火のために行き先をふさがれ立ち往生。火を消すためには、牛魔王の持つ芭蕉扇を借りなくてはならないのだが、牛魔王は食べれば長生きできるという三蔵法師を狙っていた…。

【クレジット】

演出	藪下泰司	
	手塚治虫	Osamu Tezuka
	白川大作	
製作	大川博	
企画	高橋秀行	
	渾大坊五郎	
構成	手塚治虫	Osamu Tezuka
脚本	植草圭之助	
動画	奥山玲子	
撮影	大塚晴郷	
	石川光明	
	杉山健児	
美術	矢野雅章	
	沼井肇	
編集	宮本信太郎	
	井草寛二郎	
作詞	西沢爽	
音響効果	加納米一	
音楽	服部良一	
歌	山東昭子	
	佐藤しげみ	
	ダークダックス	
声の出演	小宮山清	孫悟空
	新道乃里子	憐々

木下秀雄
篠田節夫
関根信昭
武田国久
尾崎勝子
白坂道子
巖金四郎
加藤玉枝
川久保潔
風祭修一

猪八戒
沙悟浄
三蔵法師
釈迦如来
観世音菩薩
小竜
牛魔王
羅刹女
金角大王
銀角大王